

おがまち日奈久ニュース

全議案「可決」される!

令和5年度日奈久住民自治会定期総会開催

今年も「アグリ日奈久(代表白石節夫氏)」のご厚意により、「トウモロコシ収穫祭」が開催されます。白石代表の「皆さんに楽しんでいただければ」との思いに感謝しながら、ルールをしっかり守って、楽しい収穫祭にしましょう。

議案は、次の通りです。

- 第1号議案 令和4年度事業報告
- 第2号議案 令和4年度収支決算報告
- 一般会計決算 コミュニティセンター一部管理業務受託会計決算
- 記念事業等基金会計決算 津森小学校遭難の碑基金決算
- 会計監査報告
- 第3号議案 令和5年度事業計画
- 第4号議案 令和5年度予算
- 一般会計収支予算 コミュニティセンター一部管理業務受託会計予算
- 記念事業等基金会計予算 津森小学校遭難の碑基金会計予算

令和5年度の事業計画と予算案は、別途印刷して配付します。議決に携われた皆さん、大変お疲れ様でした。



日奈久住民自治会 会長 今田 徳次郎

日奈久校区の皆様におかれましては、日々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この4年間、コロナに振り回され、今まで経験したことのない日々でしたが、そのコロナもやっと一段落した模様で、今までの生活に戻り、少しほっとしている毎日です。

日奈久住民自治会も早いもので今年で設立10周年を迎えました。故平田前会長のもと、試行錯誤しながら設立した頃を思い出しながら、この挨拶文を書いています。今年度の総会も無事に終わり、新しい年度のスタートを切りまし



スムーズな議事進行

ただ、全体的に高齢化が進んでいます。「我は」と思われる方々は、自治会運営への参加をお待ちしています。校区の皆さん一人一人の思いが、会運営の活性化につながります。「より良い日奈久、住み良い日奈久」のために、皆さんのご参加をお待ちしています。今後ともよろしくお願ひいたします。

令和5年6月号
(第166号)
発行者
日奈久住民自治会

日奈久の人口
(4月末現在)
男 1,080人
女 1,293人
計 2,373人
(前月比+2人)
(2009年末3,444人)

「トウモロコシ収穫祭」6月18日(日)開催予定

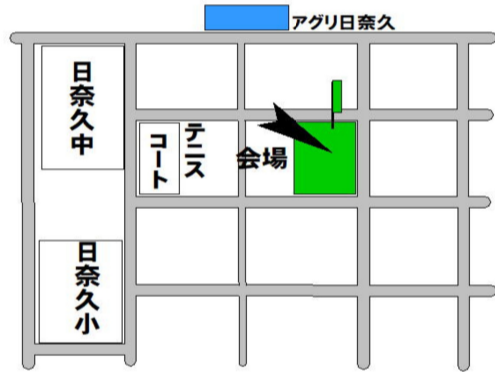
ルールを守って、楽しい収穫祭にしましょう

今年も「アグリ日奈久(代表白石節夫氏)」のご厚意により、「トウモロコシ収穫祭」が開催されます。白石代表の「皆さんに楽しんでいただければ」との思いに感謝しながら、ルールをしっかり守って、楽しい収穫祭にしましょう。

- 期日 令和5年6月18日(日)
- 受付 9時~11時(小雨決行)
- 料金 500円(6本)
- 準備物 長靴、軍手、マスク
- 主催 日奈久住民自治会
- 協力 アグリ日奈久
- 問合せ 日奈久コミュニティセンター
- 中山舘扶哉 38-2390
- 携帯 090-3070-3679

住民自治会の緑の「のぼり旗」が目印です。(下の図参照)

この事業は収穫体験を目的としたアグリ日奈久の協力事業です。販売事業ではありませんので、予約受付はありません。生育状況や当日の天候により期日の変更もあります。



昨年度の収穫祭から

「ありがとう」が
行き交うまち 日奈久
身近な人に「ありがとう」
愛する日奈久に「ありがとう」
訪れる人に「ありがとう」



6月の行事から

- 2日(金)日奈久派出所開所式
 - 4日(日)町内一斉清掃
 - 18日(日)トウモロコシ収穫祭
 - 父の日
- <住民自治会関係会議等>
- 13日(火)市政協力員例会
 - 15日(木)運営委員会
 - 19日(月)広報部会

日奈久歴史散歩 続 日奈久新地干拓 堤防の石はどこから?

東京ドーム31個ほどもある広大な日奈久新地干拓工事ですが、江戸時代の堤防(塘)は、左図のようにして造られたようです。すべて人力による作業ですから、大変な重労働だったと想像されます。

ところで、堤防(塘)の長さは2024間(3650m)もあります。堤防に使った石も膨大な量になりますが、いったいどこから運んできたのでしょうか。

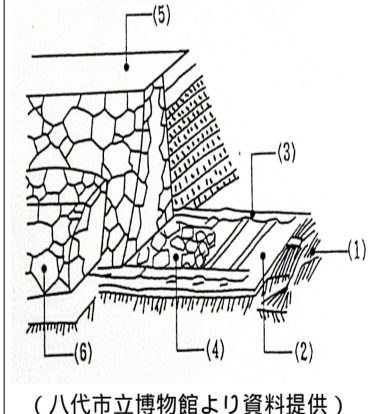
堤防の石垣だけでなく、その他にも使った石材はほとんど船で運んだようです。そこで天草からではないかなどと想像する方もありますが、古文書によると芦北町海浦の石材も使ったことがわかります。石切り間普所(作業場)で怪我人が出た場合に備えて、滝井宗賢という医師を任命した記録があり、天保14年7月に八代・芦北の郡代から新地工事の役人あてに通知が出されています。おおよそ次のような内容です。

「滝井宗賢に八代芦北催合新地(日奈久新地)に使う石材を海浦から取り出す際に、間普所で怪我が出たときは治療するよう伝えなさい。」

日奈久新地は催合新地とも呼ばれ、金剛町の催合あたりが含まれます。「もやい(催合)」とは細川藩と松井家が干拓事業費を出し合ったことからそう呼ばれました。

本文は中原文敬著「日奈久の歴史」を参考にしました。

- ### 堤防の築き方
- (1)海底の泥の上に小枝を編んだ束を敷きつめる。
 - (2)その上を竹で編んだものでおさえる。
 - (3)更に、松材を組んだ枠でおさえる。
 - (4)上に小石を積み水で流ぬようにする。
 - (5)石垣・土手を築き上げる。
 - (6)水流との関係で、危険な所は鞆石垣をつくる。



(八代市立博物館より資料提供)

読者の広場

「いい湯だな」

馬越町 西村謙剛

600年以上と湧く湯舟の中に老若男女が集う日奈久温泉に、今年から入浴にいらしています。身も心も若々しくよみがえり、一日一日を楽しく過ごしています。入浴に来た人との対話の中で、「地元の人ですか」と聞くと、「いいえ三重県です」との答え。いろいろな人が入浴されています。本当に感謝感謝の入浴一ヶ月間の出会いを紹介します。

栃木県若者4名、三重県、名古屋、長崎県、熊本市、阿蘇、宇土、松橋、芦北、人吉、市内は高田、植柳、金剛等の人がよく入浴に来ていらしています。入浴される人は、温度、においが良く、元湯で安いと言っています。温泉は不思議な感覚になります。肌への刺激も少ない湯ですが、湯上がりの体はほかほかです。

「ここは山もよし、海もよし、できることなら滞在したいのだが...」山頭火もこのように日奈久の地を大絶賛しております。是非この日奈久の財産を日本に、また世界に発信して参りましょう。

町内一斉清掃

6月4日(日)

それぞれの町内の計画に従い、日奈久の町をきれいにする活動へのご理解と協力をよろしくお願いいたします。

笑顔あふれた 「母の日ラブひなマルシェ」

5月14日(日)母の日に前日の悪天候と打って変わって初夏を思わせる晴天の中、日奈久温泉「カーネーション風呂」が6カ所のホテル・旅館・浴場で開催されました。

日奈久ゆめ倉庫では「母の日ラブひなマルシェ」が行われました。オープニングアトラクションとして白百合高校合唱部と秀岳館高校書道部のコラボパフォーマンスが行われました。合唱部が「Superfly」の曲を「輝く月のように」の曲を歌う中で、書道部が母の日をテーマにした作品を披露し、約80人の観客から大きな拍手が送られました。



盛り上がったコラボパフォーマンス

駐車場では、ラブひな×八代農業高校コラボスイーツ「イチゴゴブッセ」「ヒナグミパンナコッタ」の販売をはじめとして、キッチンカー・フードブース・カーネーションすくい・ワークショップ・ハンドメイドショップなど24ヶ所で販売がありました。開始20分前にはコラボスイーツを買い求める行列ができ、開始50分後には完売しました。コラボスイーツを購入した植柳校区在住の田北さんは、「新

聞を見てどんなスイーツかなと思って来ました。形もきれいでおいしそうです。早く食べてみたいですよ。楽しそうに話をしました。昨年に引き続き、日奈久中学校の生徒がボランティアでお楽しみ抽選会の進行を行いました。ゆめ倉庫の中には、天真保育園・みずほ保育園合わせて73枚の母の日の絵が飾られ、「母の日ラブひなマルシェ」に花を添えています。オープニングアトラクション・多くの来場者・放送で各店のインタビューやお知らせなど、確実にコロナ禍前の雰囲気に戻り、来場者はもちろん主催者や出店者の笑顔が多く見られた「母の日ラブひなマルシェ」でした。



今年も抽選会で活躍の日奈久中生徒



たくさんの来場者で賑わうマルシェ

無病息災を願って 茅の輪くぐり(大明神)

5月9日(第2火曜日)大明神にて茅の輪くぐりが執り行われました。古来より続く無病息災、五穀豊穣を祈願する行事です。コロナも第5類に分類され、いつもの生活にスタートをきりつつあり、普通が一番ということでしょうか。脱マスクについては、子



おんぶやだっこでくぐる園児



音声認識ロボットに興味津々の園児

供たちは順次目指したいものです。当日は音声認識のロボットも参加していて、子供たちが、「メカノイド」とロボットの名前を呼ぶと、ロボットが動き出し、子供たちは、茅の輪をくぐるので群がっていました。

日奈久地域が一体に 日奈久小中合同運動会

5月20日(土)前日までの雨と打って変わって青空の中、早朝6時より先生方や保護者により準備が行われ、日奈久小中合同運動会が日奈久小中グラウンドで午前中開催されました。昨年度はコロナウイルス感染症防止対策として同居家族だけの参観でしたが、今年は制限なく実施されました。



赤い玉 たくさん入れ

本年度は小学校も中学校も赤団、白団の2組にわかれて競技しました。徒競走、リレー、ダンス、技巧走、団体種目など一生懸命張り、本年度は地域の方の温かい歓声や拍手がたくさんありました。開会式では、中学生がラジオ体操の動きを理解してメリハリのある体操を行って



ダンス かわいい最後のポーズ

は、一つ一つの動作に集中し緊張感が伝わる演舞が終わると感動の大きな拍手が



決まった最後のポーズ 応援演舞

贈られました。応援リーダー内田とあさんと応援団長の赤団大津せいらさんと白団西村ひめりさんは、「言い争いもあつたが、みんなで納得して演舞を作り上げるのができたこと。1・2年生に教えることが難しかったが、最後まで全力で頑張ってくれたこと。本番が近づくとつれてみんなが「やるぞ」という気持ちになったこと。」を満足感に溢れた笑顔で話してくれました。



親子で共闘 綱引き合戦



最後の締めはみんなで日奈久音頭

最後は、日奈久音頭で子供たち、家庭、学校、地域が一体となり素晴らしい運動会を締めくくりました。



応援ショータイム



街角スナップ

今年も見事に咲いた 下西町 吉田隆義さん栽培のブーゲンビリア



コンクリートのすき間に咲いた花

町の話題
ど根性花が咲きました
中山由紀夫さん宅(新田町)
新田町の中山由紀夫さん宅の駐車場では、昨年コンクリートの中から伸びてきた植物に花が咲きました。それがそのまま冬越しをして、今年は見事に大株の花となりました。品種は、「サフィニア」といっすつです。自然のたくましさを感じますね。



清掃作業に汗を流す鶴寿会の皆さん

お客さんを温かく迎えたい
駅前花壇を清掃(鶴寿会)
4月30日(日)肥薩おれんじ鉄道日奈久温泉駅前の花壇の草取りをしている人々の姿が見られました。
「ゴールデンウィークに向けて、帰省する人や観光客を温かく迎えよう」と、駅前の花壇と広場の草取りの清掃作業を老人会(鶴寿会)の6名で実施しました。あつという間に雑草が取り除かれ、すっかりきれいになりました。駅を訪れる人への心配りが素晴らしいですね。大変お疲れ様でした。